

実り多く有意義な2学期に～運動会・体育祭への備え～

さあ、2学期です。児童や生徒も先生方も、よい学期にしたいという気持ちいっぱいにとスタートしたことでしょう。9月には多くの学校で運動会・体育祭が計画されています。実り多く有意義な行事とするためにも、健康と安全に十分気をつけ、適切な指導を行いましょ。



重点ポイント

◇熱中症予防◇



今年は、夏らしい晴天の日が少ない夏休みでしたが、暑さはまだしばらく続きそうです。児童生徒も休み中は空調の効いた部屋にいる機会も多いなど、体が暑さになれていないことも考えられます。運動会・体育祭の練習時など、熱中症には十分気をつけましょ。

また、緊急時に備え、教職員の共通理解を図り、応急手当の研修を実施したり、連絡の分担を明確にしたりして、救急体制を確立しておきましょ。

◇落雷事故防止◇



この夏は、野球の練習試合中にグラウンドで落雷事故にあい、高校生が亡くなるという大変痛ましい事故も発生しています。「落雷は防げないが、落雷事故は防げる」ことを肝に銘じ、急な天候の変化に気をつけ適切な対応を行いましょ。事故を予見し回避するのは指導者の義務です。

(参考：H25年度ズームインNo16)

◇適切な指導◇

運動会・体育祭だけでなく、中学校では部活動の新チームスタートなど普段以上に指導に熱が入る時期でもあります。8月には県内の中学校で体罰による懲戒処分も出ています。毅然とした対応は必要ですが、力に頼った指導が決して行われないようにしましょ。日頃から教職員間で十分な意思疎通を図り、気がついたこと・気になることがあるときには、すぐにお互いに声をかけあうよう心がけていしましょ。

(参考：教教義第432号 平成26年8月22日)

体罰防止ハンドブックの再確認を！